

## 第2回学校評議員会兼学校評価懇話会（報告） 一部抜粋

去る、2月16日（火）本校会議室にて、第2回学校評議員会兼学校評価懇話会が開催されました。令和2年度の本校での取組について達成状況の報告を行い、評議員の方々よりご意見をいただきましたので一部報告をいたします。

### 1 学校評議員

平川 美穂子	駒澤大学非常勤講師
佐藤 真義	大興電子通信株式会社 執行役員
永井 紀世彦	一般財団法人埼玉県聴覚障害者協会 理事
高原 恵美子	植竹二丁目自治会 会長
石井 亮	本校 PTA 会長

### 2 学校評価懇話会委員（メッセージ参加 生徒代表 吉開 くるめ）

高等部 旧生徒会会長	高等部 新生徒会会長
高等部 旧生徒会副会長	高等部 新生徒会副会長
高等部 旧生徒会会計	高等部 新生徒会役員
中学部 旧生徒会会長	中学部 旧生徒会副会長
中学部 旧生徒会副会長 兼 寄宿舍役員	

### 3 学校評議員会兼学校評価懇話会での様子（一部抜粋）

【学校評価システムシートの達成状況に対する意見・要望・評価等（重点項目別）】

#### 重点項目1 「全日本聾教育研究大会に向けたまとめと更なる授業力の向上」に関すること

- ・全日本聾教育研究大会埼玉大会がオンラインで成功したのは大変すばらしい。
- ・情報保障でUDトークの誤変換修正部隊をつけたのは素晴らしい工夫だと思う。
- ・コロナが収束しても、後戻りせず、今回の新しい取り組みを継続できるとよい。
- ・大会に限らず、全国の先生方と定期的なつながりを持ち、意見交換をする等、継続してほしい。各学校でも、ICTの活用に苦勞し、工夫をしていると思うので、同じ環境・境遇の中で活用方法を共有すると良い。ICT活用最大のメリット「つながること」を最大限に活用する事を目指してほしい。

#### 重点項目2 「魅力あるろう学園の発信と地域との連携充実」に関すること

##### (1) 魅力あるろう学園の発信（主に学校ホームページについて）

- ・自己満足にならず、「また見たい」「見やすい」ホームページを作成してほしい。
- ・「見る対象は誰か」「見る対象を意識したメッセージか」を意識するために、企業の場合、リサーチをする。保護者会などで情報を集めるのもリサーチ方法のひとつだと思う。
- ・だんだん見なくなる人もいるので、メールマガジン等の対応するような工夫も併せてやって行くのが大切です。メールの中に学校ホームページのURLを載せるなどすると、自然と見てくれると思う。

## (2) 地域との連携充実

- ・福祉医療との連携を強化する方針が国から出ている。ろう学校から地域の学校へインテグレートする子供たちが増えているので、子供同士の集団をつくるのが大切だと思う。地域の学校では、聴覚障害の子供たち同士の集う場や機会がないので、近い年齢の集団、年齢差のある集団などの中で、色々な経験をし、学べる場をつくっていく必要があり、そのような体制づくりが課題である。
- ・地域の学校に学ぶ子供たちは、仲間があまりいない状況で、一人で我慢して抱え込んでしまう子供がいると聞いている。そのような子供たちを把握し、対応していくために学校関係者や病院等、色々な機関とのつながりが必要だと思う。

### 重点項目3 「ICT を活用した教育環境及び校内美化の充実」に関すること

- ・ICT を使った教育では、子供に合ったICT の使い方が大切。また、ICT のメリットやデメリットを考えて、うまく組み合わせながら進めていくべきだと思う。ろう学校の「集まれる」という良さも取り入れながら、やっていってほしい。
- ・ICT の活用メリットは、たくさんの人とつながれること。しかし、「つながる」ことは、言葉のコミュニケーションが生まれる。言葉のすれ違いがあった時の対応方法等の経験をさせる必要がある。また、たくさんの情報があるが、「その情報は正しいのか」「情報源はどこ」等を見抜く力は必要。大人にとっても難しいことなので、いろいろなトラブルが生じている。そのような状況も理解して ICT 機器を使える必要がある。

### 【生徒代表からの質問・回答】

- 1 卒業するまでに、コミュニケーション力以外で身に付けておいた方が良い力は何ですか。
  - ・専門的な知識やスキル、これだけは他の人に負けないというものがあると良い。それは何でもよい、一生懸命やって社会に出てほしい。
  - ・何にでも飛び込んでいく勇気だと思う。ボディランゲージで話を通じる。片言の言葉で話しても友達になれるかもしれない。同じスポーツを通じて息が合うこともある。勇気があれば進むことができる。
  - ・同じ職場の中で協力してくれる人を見つける力を身に付けること。そうすると道が拓ける。また、自分の障害を説明できる力。こういった場面で協力が必要なのか具体的に説明できることが大切。
- 2 やりたいことが見つからない人へのアドバイスをお願いします。
  - ・自分の体験ですが、やりたいことがわからないまま、やりたくなかった営業になって今、40年続いている。なぜ続けられたのか自分の中でも疑問だが、やりたいことがなくても大丈夫と変な意味で自信をもってもいいと思う。
  - ・飛び込む勇気があれば何とかかなると思う。その中で何がやりたいかおぼろげながらわかるようになる。
  - ・興味があることがあれば、どのようにすればできるのかチャレンジすることが大切。そこで新たな出会い、やりたいことが見つかるのではないかな。
  - ・学生するとき、先輩たちの活動を見ていろいろ学んだ。聞こえない方を専門にした相談を受けている人がいる。聞こえない人の仕事の状況を自分で調べたり、どのような努力したのか聞いたり、調べたりして自然に身に付いていく。